



平成20年11月14日

各 位

会 社 名 IMV株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡本二郎
(JASDAQ・コード7760)
問合せ先 総合企画部長 秋吉謙治
電話 06-6478-2575

中期事業計画の延長について

当社グループは、平成19年11月16日に開示しております中期事業計画「新PRESTO 2010」(平成20年9月期～平成22年9月期)を5カ年の事業計画として見直し、中期事業計画「新PRESTO 2013」(平成21年9月期～平成25年9月期)を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 数値目標 (連結)

	「新 PRESTO 2013」 (平成21年9月期～平成25年9月期)	(参考) 「新 PRESTO 2010」 (平成20年9月期～平成22年9月期)
	平成25年9月期目標	平成22年9月期目標
売 上 高	100 億円	68.5 億円
売上高対経常利益率	15.0%	12.2%
輸 出 比 率	20.0%	13.6%
配 当 性 向	40.0%	40.0%

2・策定方針

昨今の市場環境の短期的かつ急激な変化に左右されない、地に足がついた骨太の事業計画とするために、従来の3カ年の計画を5カ年の計画として見直しております。過去からの基本方針を踏襲しつつも、テスト&ソリューションサービス事業をコアとして、環境信頼性問題に総合的な解決を提供する企業へと変革を推進して参ります。具体的には既存事業の効率化を進め、新規事業にリソースを再配分することで、事業成長を実現して参ります。数値目標としましては、最終年度である平成25年9月期において売上高100億円、売上高対経常利益率15%、輸出比率20%を目指して参ります。

以上

(別紙：中期事業計画「新 PRESTO 2013」)



中期事業計画

新PRESTO 2013

(2009年9月期～2013年9月期)

IMV株式会社

1

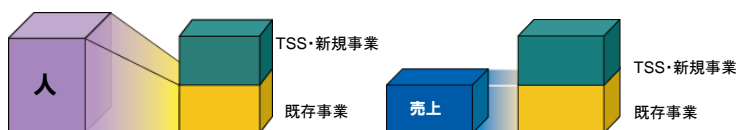


基本戦略

効率化により1/2のリソースを新規事業へ

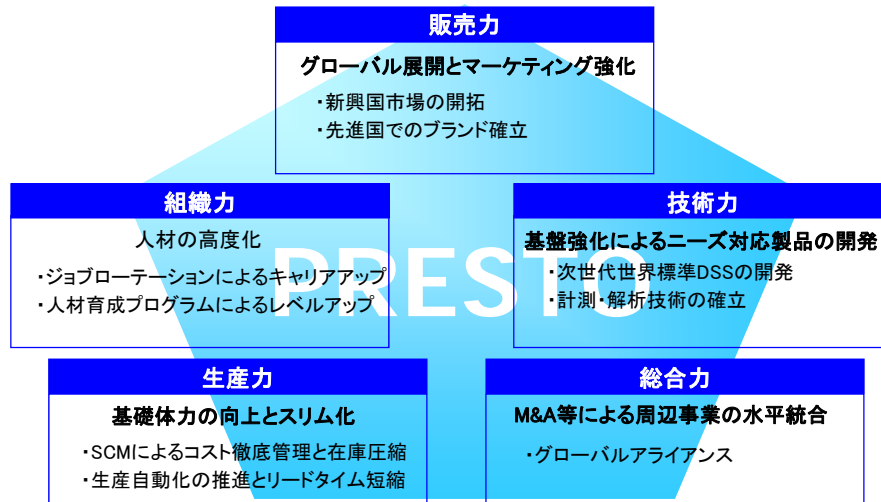
次世代世界標準DSSのリリース

グローバルシェア 30%



2

機能戦略

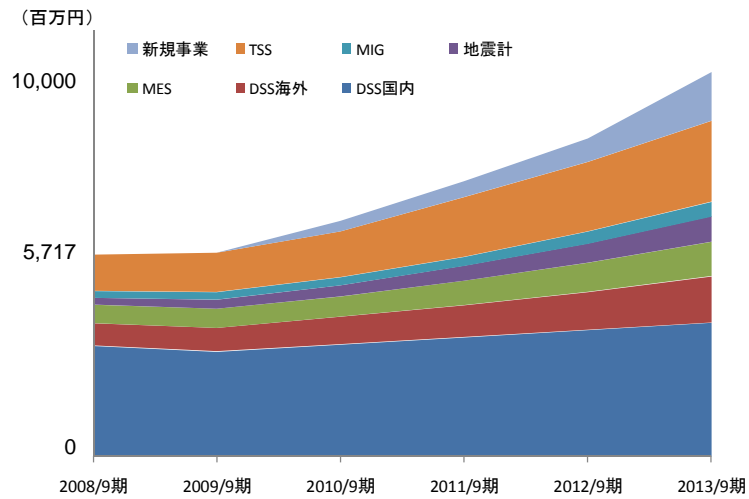


数値目標

(単位: 百万円)

	2008年9月期 実績	2013年9月期 計画
売上高	5,717	10,000
経常利益率	5.1%	15.0%
輸出比率	11.4%	20.0%

成長のイメージ



※次ページで上記グラフで使用している用語の解説をしております。

5

用語説明

DSS……振動シミュレーションシステム(振動試験装置、複合環境試験装置)

MES……メジャリングシステム(振動計測装置、振動監視装置)

MIG……環境信頼性評価システム(マイグレーションテスター、導通信頼性テスター)

TSS……テスト&ソリューションサービス(テストラボ事業、ソリューション事業)

6



本資料お取扱上のご注意

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。